

## 中部運輸局海事振興部

令和元年12月11日定例記者懇談会発表



C to Seaプロジェクト  
海や船が「楽しく身近な  
存在」になるための取組み。  
ポータルサイト「海ココ」→



## 連絡先

国土交通省中部運輸局海事振興部  
貨物・港運課 山本、木村、日笠山  
TEL 052-952-8014

## 「第19回中部地区内航海運活性化懇談会」を開催します！

内航海運は国内貨物輸送の約4割、産業基礎物資輸送の約8割を担う、我が国の経済活動と国民生活を支える物流の大動脈ですが、一方で、船齢14年以上の老齢船が7割超、50歳以上の船員が5割超となっており、いわゆる船舶と船員の「二つの高齢化」や中小事業者が99.6%を占める脆弱な経営基盤への対応など、様々な課題を抱えている状況にあります。

中部運輸局では、管内内航海運関係団体との情報交換や意見交換の場として、平成18年10月に「中部地区内航海運活性化懇談会」を設置し、関係者が一体となって中部地区における内航海運活性化のための諸方策について検討を進めています。

この度、第19回中部地区内航海運活性化懇談会を開催しますのでお知らせします。

## (1) 開催日時

令和元年12月17日（火）14時00分～16時30分

## (2) 開催場所

名古屋合同庁舎1号館（名古屋市中区三の丸2-2-1）  
11階運輸大会議室

## (3) 構成者

中部沿海海運組合、東海内航海運組合、静岡県内航海運組合、  
全国内航タンカー海運組合 東海支部、中部運輸局

## (4) 議題

## ①高卒採用・定着・育成のための新戦略

～船の世界と若者の世界のつなぎ方～

一般社団法人アスバシ 代表理事 めんじょう 毛 受 芳 高

## ②内航海運を取り巻く現状及びこれまでの取組み

国土交通省海事局 内航課 内航海運効率化対策官 渡部 徹

## ③各海運組合からの要望及び質問

## (5) 事務局

中部運輸局海事振興部 貨物・港運課

※取材・写真取りについては、議題②の担当者説明終了までとさせていただきます。